

あいさつ運動の好事例

瀬戸内市立国府小学校

(児童数270名 教職員数31名)

毎週火曜日は、笑顔でハイタッチ！
～ カラフルボランティアあいさつ隊 ～

アピールポイント

国府小学校を応援する地域の応援団「カラフル」が中心となって、環境整備、あいさつ運動、学習支援などを行っています。無理せず、できる時に、できることを、できる分だけするのがカラフルの活動です。あいさつ運動のおかげで、元気と笑顔いっぱいのあいさつの輪が広がっています。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

児童一人一人は素直な子が多い反面、集団の中で力を発揮できにくく、自己有用感や自尊感情が低い児童も見られる。

■活動内容

毎週火曜日の登校時に、児童玄関前でカラフルのメンバーが子どもたちを笑顔と「おはよう」の声で迎える。各地区の集合場所から付き添い、見守り登校をするメンバーもいる。毎月第三火曜日の1時間目は、あいさつ運動に引き続き、校内の自由参観も行い、学習の様子も見ていただいている。

■取組の参加メンバー

カラフルを中心に、保護者、児童会、教員が参加している。

■成果・効果

十数名の大人が子どもたち一人一人に声をかけ続けてくださることで、声の出にくかった子どもも顔見知りになるにつれ、声が出るようになり、笑顔も出るようになり学校が爽やかな空気に包まれてきたように感じる。ミシンの学習支援や総合的な学習の支援に入ってください地域の方たちに対して、自然な会話をやさしい笑顔でできるようになってきた。また、子どもだけの「カラフル子ども隊」を組織して、校内のボランティアに取り組みんだり、地域の方と一緒にボランティアを行ったりすることが小さな自己有用感の芽を培っている。